

新刊委託申込書

取次・貴店印

ご担当 様

冊

江戸の人になってみる  
(仮)

【エッセイ】 四六判/256頁/予価1,600円+税 7月10日配本予定  
ISBN978-4-7949-6852-4 C0095 晶文社営業部 TEL03-3518-4940



晶文社 7月の新刊案内

配本申込み〆切 6月27日

ジャンル●エッセイ

# 江戸の人になってみる

(仮)

岸本葉子 著 (エッセイスト『エッセイ脳』『がんから始まる』著者)

ISBN978-4-7949-6852-4

一日、せめて半日、江戸に紛れ込んでみたい  
——名エッセイストが綴る、大江戸案内にして、年中行事カレンダー

江戸に暮らす人たちは**三食、食べていたの？**  
**一人暮らしの人が多かった？**  
**おしゃれはどんなふう？**  
ほんとうに「**宵越しの金**」は持たなかったの？  
もし**江戸時代にタイムスリップ**できたら、何したい？

『絵本江戸風俗往来』を片手に東京に残る江戸の風情を探しに、  
浅草寺の花祭り、駒込の富士塚、山王祭り、向島百花園のお月見、  
鷲神社の冬の西市……を訪ね歩く。

2部では、手習いのお師匠さんになったつもりで、江戸の一日を再現。

<目次> **1 お江戸の一年** 浅草寺の花祭り／小さな富士登山／夏のお祭り／お月見の会／喧嘩と火事は江戸の華／お西様へ行く／お正月を迎える／初午の祭り／寺子屋へ入門 **2 お江戸の一日** 一日のはじまり／ごはんの支度／着るもの、化粧／髪をセット／仕事に出よう／家事をするうち昼下がり／井戸とトイレ／お風呂でスキンケア／たまの息抜き／そろそろおやすみ／病のときは

<著者略歴> 1961年神奈川県生まれ。東京大学卒業後、保険会社に勤務。1986年退社して中国北京外国語学院に留学。現在、エッセイストとして活躍中。著書は多数。『俳句、はじめました』角川学芸出版、『「こつこつ」と生きています』中央公論新社、『ちょっと早めの老い支度』オレンジページなど。



お申し込みは 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11  
晶文社営業部 TEL 03-3518-4940 <http://www.shobunsha.co.jp>

FAX 03-3518-4944